

10月3日(土)
2020年(令和2年)

20面
(地域総合)



工事の安全を祈願しくわ入れを行う河社長
2日、兵庫県西宮市

工事の安全祈願 リバーガーデン 西宮 酒蔵通り

分譲マンションの建設を進めているリバー産業(河啓一社長)は2日、新マンションの「リバーガーデン西宮 酒蔵通り」の起工式を、兵庫県西宮市石在町の建設予定地で行い工事の安全を祈願した。

新型コロナウイルス対策として、参加者の人数を制限して約20人が参加。河社長らが玉串をささげ、くわ入れなどの神事に臨んだ。

建物は鉄筋コンクリート造り10階建てで、総戸数は93戸。入居開始は来年10月の予定。建設計画を公表後、不動産情報サイト「SUUMO」検査ランキングで、7週連続で関西1位を記録した。記者会見で河社長は「日

本酒に欠かせない宮水が湧き出る、由緒ある酒蔵の町で建設の運びとなりうれしく思う。SDGsの精神を基本に、お客さん(入居者)、地域住民(社会)、弊社(事業主)が協力して、三方良しとなるよう建設を進めていきたい」と述べた。

「酒蔵通り」は、同社伝統の緑視率を生かした緑豊かな住環境の整備に力を入れており、千平方メートルの広大なガーデンには、約3500本の樹木と約2700株の草花を植栽する。優れた耐震構造のマンションとしても売り出す方針で、全国のマンションで2%程度といわれる耐震等級2を取得する予定。(猪口隆)